一般演題（口演）

■日時：11月24日（水）　10:42～11:30
■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

O1　アクセサリー遺伝子

座長　間　陽子
（理化学研究所）
藤田美歌子
（熊本大学大学院医学薬学研究部）

O1-001　HIV-1 Vif感受性及びウイルス粒子への取り込みに関するAPOBEC3Cの機能ドメインの探索

岩谷靖雅[1)]、北村紳悟[1,2)]、吉居廣朗[1,3)]、前島雅美[1,3)]、横幕能行[1)]、杉浦　亙[1)]

1）国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター
2）名古屋大学大学院工学研究科化学・生物工学専攻
3）財団法人エイズ予防財団

O1-002　HIV-1粒子感染性を維持する機構の解析

Chutiwitoonchai Nopporn、日吉真照、鈴伸也

熊本大学エイズ学研究センター

O1-003　HIV MAおよびNef蛋白質と脂質類との結合解析

福田亮太[1)]、安楽健作[2)]、大塚雅巳[1)]、藤田美歌子[3)]

1）熊本大学大学院生命科学研究部生体機能分子合成学分野
2）熊本保健科学大学保健科学部衛生技術学科
3）熊本大学薬学部附属創薬研究センター

O1-004　Implication of relationship between host immune responses and the HIV-1 vpu gene evolution

Zafrul Hasan[1)]、Hiroyuki Gatanaga[2)]、Shinichi Oka[2)]、Takamasa Ueno[1)]

1）Center for AIDS Research, Kumamoto University, Kumamoto, Japan
2）AIDS Clinical Center, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan

■日時：11月24日（水）　9:20～10:32
■会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花）

O2　カウンセリング

座長　日笠　聡
（兵庫医科大学血液内科）

O2-005　初診時から1年後のHIV感染症患者のメンタルヘルス

大谷ありさ[1)]、仲倉高広[1)]、藤本恵里[1)]、森田眞子[1)]、安尾利彦[1)]、倉谷昂志[1,2)]、宮本哲雄[1,2)]、垣端美帆[3)]、下司有加[3)]、治川知子[3)]、東　政美[3)]、白阪琢磨[4)]、廣常秀人[5)]

1）国立病院機構大阪医療センター臨床心理室
2）財団法人エイズ予防財団
3）国立病院機構大阪医療センター看護部
4）国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター
5）国立病院機構大阪医療センター精神神経科

O2-006　GHQ（精神健康調査票）フィードバックセッションを心理的支援に活かす試み

古谷野淳子[1)]、牧野麻由子[1)]、田邊嘉也[2)]

1）新潟大学医歯学総合病院感染管理部
2）新潟大学医歯学総合病院第二内科

O2-007　中核拠点病院およびブロック拠点病院に通院するHIV感染者のカウンセリング利用経験および利用認識に関する研究－HIV感染者に対する全国アンケート調査結果より（第二報）－

山中京子[1)]、奥田剛士[2,3)]、内野悌司[4)]、兒玉憲一[5)]

1）大阪府立大学人間社会学部　2）奈良少年刑務所
3）大阪府健康医療部保健医療室地域保健感染症課
4）広島大学保健管理センター
5）広島大学大学院教育学研究科

O2-008　派遣カウンセリング制度の拡大および安定運用への方策の明確化に関する研究

神谷昌枝[1)]、石川雅子[2)]、山中京子[3)]

1）東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ対策係
2）千葉県健康福祉部健康増進課感染症対策室
3）大阪府立大学人間社会学部

O2-009　エイズ治療中核拠点病院におけるカウンセリング設置事業のその後の展開と今後の課題

矢永由里子

エイズ予防財団

O2-010　全国の精神科診療施設におけるHIV感染症患者の診療状況に関する研究58

安尾利彦[1)]、仲倉高広[1)]、倉谷昂志[1,2)]、大谷ありさ[1)]、森田眞子[1)]、藤本恵里[1)]、宮本哲雄[1,2)]、吉田哲彦[3)]、疇地道代[3)]、廣常秀人[3)]、白阪琢磨[4)]

1）大阪医療センター臨床心理室
2）財団法人エイズ予防財団　3）大阪医療センター精神科
4）大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター

■日時：11月24日（水）　10:32～11:44
■会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花）

O3　啓発/研修

座長　岡本　学
（独立行政法人国立病院機構大阪医療センター）

O3-011　高校生対象のDVD教材「本気でCONDOMING ～ HIV/エイズの予防と最新治療～」の開発

泉　抽岐[1)]、井端美奈子[2)]、白阪琢磨[3)]、古山美穂[2)]

1）前（社）大阪府看護協会教育部
2）大阪府立大学看護学部　3）国立大阪医療センター

O3-012　大学生におけるHIV感染想定時の自己イメージ尺度作成の試み

飯田敏晴[1,2)]、いとうたけひこ[3)]、井上孝代[4)]

1）国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
2）エイズ予防財団リサーチレジデント
3）和光大学現代人間学部心理教育学科
4）明治学院大学心理学部心理学科

O3-013　山口県宇部市の祭りにおけるエイズカフェの実施と性行動実態調査

徳久義治[1)]、山田麻衣子[2)]

1）山口大学大学院医学系研究科
2）山口大学医学部保健学科

O3-014　当院における新人へのHIV/AIDS研修の有用性について

坂上紀子、松田健宏、松田裕子、新田和美、小林悦子、白崎謙一、清水幸江、森永浩次

福井県立病院

O3-015　長野県佐久地域におけるHIV感染症予防啓発に向けた多職種共同の取り組み

座光寺正裕[1)]、神保一平[1)]、藤川祐子[1)]、大久保洋一[2)]、高見沢葉子[2)]、小澤俊之[3)]、池田昌伸[3)]、浅沼瑞穂[4)]、竹内瑞恵[5)]、松村尚子[6)]、鄭　真徳[1)]、岡田邦彦[1)]、出浦喜丈[1)]

1）JA長野厚生連佐久総合病院医局
2）同健康管理センター　3）同臨床検査科
4）同秘書広報課　5）佐久大学看護学部
6）佐久保健福祉事務所

O3-016　北陸ブロックでのHIV/AIDS出前研修7年を振り返って

上田幹夫[1)]、小谷岳春[1)]、山田三枝子[1,2)]、辻　典子[1,2)]、北志保里[1,2)]、高山次代[1)]、山下美津江[1)]、下川千賀子[1)]、安田明子[1)]

1）石川県立中央病院HIV診療チーム
2）財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント

■日時：11月24日（水）　9:30～10:42
■会場：第5会場（ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-1～5）

O4　薬剤（抗HIV療法1）

座長　上田敦久
（横浜市立大学附属病院リウマチ・血液・感染症内科）
横幕能之
（独立行政法人国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター）

O4-017　初回治療例におけるDarunavir（DRV）を含んだHAARTの成績

照屋勝治、濱田洋平、橋本亜希、千葉明生、水島大輔、青木孝弘、西島　健、渡辺恒二、本田元人、矢崎博久、田沼順子、塚田訓久、本田美和子、潟永博之、菊池　嘉、岡　慎一

国立国際医療研究センター病院

O4-018　Darunavir400mgの臨床使用状況とその効果に関する検討

佐々木秀悟、柳澤如樹、菅沼明彦、今村顕史、味澤　篤

がん・感染症センター都立駒込病院

O4-019 Darunavirの1日1回投与法におけるトラフ濃度と副作用に関する検討

矢倉裕輝[1)]、櫛田宏幸[1)]、吉野宗宏[1)]、米本仁史[2)]、小川吉彦[2)]、坂東裕基[2)]、矢嶋敬史郎[2)]、笠井大介[2)]、谷口智宏[2)]、渡邊　大[2)]、西田恭治[2)]、上平朝子[2)]、白阪琢磨[2)]、桒原　健[3)]

1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター薬剤科
2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科
3) 独立行政法人国立病院機構南京都病院薬剤科

O4-020 Etravirineを含む抗HIV療法に変更した32例の長期的検討

立川夏夫、吉村幸浩、五十嵐俊、佐藤　歩

横浜市立市民病院感染症内科

O4-021 Raltegravir / boosted Darunavir併用によるNRTI sparing regimenの臨床成績

塚田訓久、西島　健、潟永博之、叶谷文秀、橋本亜希、千葉明生、濱田洋平、水島大輔、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、田沼順子、矢崎博久、本田美和子、照屋勝治、菊池　嘉、岡　慎一

独立行政法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

O4-022 当センターにおける初回治療で選択された抗HIV薬の変遷とRAL選択例の治療成績

橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、水島大輔、西島　健、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、矢崎博久、田沼順子、塚田訓久、本田美和子、照屋勝治、潟永博之、菊池　嘉、岡　慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

■日時：11月24日（水）　10:42～11:42
■会場：第5会場（ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-1～5）

O5　検査

座長　吉村和久
（熊本大学エイズ学研究センター）
藤井　毅
（東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科）

O5-023 抗レトロウイルス療法のモニタリングのためのplasma HIV-2 viral load測定系の確立

伊部史朗[1)]、横幕能行[1)]、服部純子[1)]、岩谷靖雅[1,2)]、加藤真吾[3)]、杉浦　亙[1,2,4)]

1) 名古屋医療センター臨床研究センター
2) 名古屋大学医学部　3) 慶應義塾大学医学部
4) 国立感染症研究所エイズ研究センター

O5-024 リアルタイムPCRを用いたHIV-1とHIV-2の同時検査法の開発

山崎さやか、加藤真吾

慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室

O5-025 新たに開発されたHIV-1RNA測定キットCOBAS TaqMan HIV-1 v2.0の検討

福武勝幸[1)]、岡　慎一[2)]、味澤　篤[3)]、四本美保子[1)]、鈴木隆史[1)]、山元泰之[1)]、菊池　嘉[2)]、本田美和子[2)]、今村顕史[3)]、菅沼明彦[3)]、柳沢如樹[3)]、古谷茂之[4)]、林　邦彦[4)]

1) 東京医科大学医学部臨床検査医学講座
2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター　3) 東京都立駒込病院感染症科
4) ロッシュ・ダイアグノスティックス（株）

O5-026 残存プロウイルス量測定の臨床的意義について

渡邊　大[1,2)]、伊部史朗[3)]、近藤恭子[3)]、上平朝子[2)]、南　留美[4)]、笹川　淳[5)]、矢嶋敬史郎[2)]、米本仁史[2)]、坂東裕基[2)]、小川吉彦[2)]、谷口智宏[2)]、笠井大介[2)]、西田恭治[2)]、山本政弘[4)]、金田次弘[3)]、白阪琢磨[1,2)]

1) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部
2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科
3) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部
4) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科
5) 近畿大学医学部血液内科

O5-143 コバスTaqMan HIV-1「オート」によるHIV-1 RNA 定量検査で「検出せず」を呈した急性HIV感染症例の一例

四本美保子、近澤悠志、村松　崇、清田育男、大瀧　学、尾形享一、萩原　剛、鈴木隆史、天野景裕、山元泰之、福武勝幸

東京医科大学病院臨床検査医学科

■日時：11月24日（水）　9:20～10:32
■会場：第6会場（ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-6～10）

O6　MSM

座長　佐藤未光
（Rainbow Ring / ひかりクリニック）
日高庸晴
（宝塚大学看護学部）

O6-027 ぷれいす東京　ゲイ向けHIV/エイズ電話相談における陽性者相談内容の傾向

山本行宏、佐藤郁夫、高木伸浩、生島　嗣

特定非営利活動法人ぷれいす東京

O6-028 神奈川県におけるMSMに向けた検査体制整備の重要性－「エイズ予防のための戦略研究」との協働

中澤よう子[1)]、滝田由紀子[2)]、川上　亮[2)]、木村博和[3)]、星野慎二[4)]、張由紀夫[5)]、佐藤未光[5,6)]、生島　嗣[7)]、市川誠一[8)]

1）神奈川県小田原保健福祉事務所
2）神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課
3）横浜市健康福祉局健康安全部
4）かながわレインボーセンター SHIP　5）Rainbow Ring
6）ひかりクリニック　7）ぷれいす東京　8）名古屋市立大学

O6-029 名古屋市で開催されているゲイ・バイセクシュアル男性向けHIV抗体検査会における検査受検者の経年的推移

新ヶ江章友[1,2)]、金子典代[1)]、石田敏彦[3)]、藤浦裕二[3)]、内海　眞[4)]、横幕能行[5)]、市川誠一[1)]

1）名古屋市立大学看護学部　2）財団法人エイズ予防財団
3）ANGEL LIFE NAGOYA
4）独立行政法人国立病院機構東名古屋病院
5）独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

O6-030 大阪・土曜日常設HIV検査事業におけるMSM受検者の動向

岳中美江[1,2)]、市川誠一[3)]、青木理恵子[1)]、榎本てる子[1)]、岡部正子[1)]、岡本　学[1)]、白野倫徳[1)]、土居加寿子[1)]、松浦基夫[1)]、山中京子[1)]、藤山佳秀[1)]

1）特定非営利活動法人CHARM　2）財団法人エイズ予防財団　3）名古屋市立大学大学院看護学研究科

O6-031 近畿地域在住MSM（Men who have sex with men）におけるコンドーム常用割合の推移と予防介入の効果評価に関する研究

塩野徳史[1,2)]、市川誠一[1)]、町登志雄[3)]、内田　優[2,3)]、後藤大輔[2,3)]、辻　宏幸[2,3)]、鬼塚哲郎[3,4)]、金子典代[1)]、山田創平[3,5)]

1）名古屋市立大学大学院看護学研究科
2）財団法人エイズ予防財団　3）MASH大阪
4）京都産業大学　5）京都精華大学

O6-032 地方在住の陽性者のライフストーリー研究に基づくHIV感染症の予防対策の概念枠組みの検討に関する研究

花井十伍[1)]、大北全俊[2)]

1）特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権
2）大阪大学大学院文学研究科

■日時：11月24日（水）　10:32～11:44
■会場：第6会場（ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-6～10）

O7　HIV陽性者支援

座長　古谷野淳子
（新潟大学医歯学総合病院感染管理部）
松浦基夫
（市立堺病院内科）

O7-033 薬害HV感染被害者・家族の現状からみた、血友病に係わる今後の課題及び課題克服への支援（第1報）

柿沼章子[1)]、井上洋士[2)]、北村弥生[3)]、関由起子[4)]、久地井寿哉[1,5)]、岩野友里[1,6)]、後藤智己[1)]、大平勝美[1)]

1）（社福）はばたき福祉事業団　2）放送大学
3）国立障害者リハビリテーションセンター研究所
4）埼玉大学　5）東京大学大学院　6）（財）エイズ予防財団

O7-034 地域における陽性者交流会の試み

大城市子[1)]、與那嶺敦[4)]、渡久山朝裕[2)]、平安良次[3)]、仲村秀太[1)]、田里大輔[1)]、宮城京子[1)]、健山正男[1)]

1）琉球大学医学部附属病院　2）沖縄県立看護大学
3）平安病院　4）海上自衛隊

O7-035 地域における新HIV陽性者対象のプログラム実践について

岳中美江[1,2,3)]、大野まどか[1)]、柏木瑛信[1)]、白野倫徳[1)]、伊達直弘[1)]、野坂祐子[1)]、松浦基夫[1)]、矢島　嵩[1,4)]、生島　嗣[1,4)]、市川誠一[5)]

1）陽性者サポートプロジェクト関西　2）エイズ予防財団
3）CHARM　4）ぷれいす東京
5）名古屋市立大学大学院看護学研究科

O7-036 女性HIV陽性者の就労環境－HIV陽性者の社会生活に関する全国実態調査の結果から

大槻知子[1,2)]、若林チヒロ[3)]、生島　嗣[2)]

1）財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
2）特定非営利活動法人ぷれいす東京
3）埼玉県立大学保健医療福祉学部

O7-037 地域の相談機関におけるHIV陽性者に対する支援者のニーズに基づいた研修プログラム開発とその効果評価

大塚理加[1)]、生島　嗣[2)]、兵藤智佳[3)]、大槻知子[4)]、野坂祐子[5)]、池上千寿子[2)]

1）独立行政法人国立長寿医療研究センター
2）特定非営利活動法人ぷれいす東京
3）早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター
4）財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
5）大阪教育大学学校危機管理メンタルサポートセンター

O7-038　全国の保健所等におけるHIV陽性者支援の経験に関する調査

大木幸子[1)]、生島　嗣[2)]、井上洋士[3)]、稲葉洋子[4)]、狩野千草[5)]、加藤昌代[1)]、工藤恵子[6)]、高藤みつこ[7)]、高橋由美子[8)]、森田　桂[1)]、山田悦子[9)]

1) 杏林大学保健学部　2) ぷれいす東京　3) 放送大学
4) 東京都福祉保健局　5) 新宿区牛込保健センター
6) 武蔵野大学　7) 新宿区福祉部
8) 東京都多摩立川保健所　9) 八王子市保健所

■日時：11月25日（木）　8:45～9:45
■会場：第2会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム）

O8　日和見感染症

座長　天野景裕
（東京医科大学臨床検査医学講座）
澤田暁宏
（兵庫医科大学血液内科学講座）

O8-039　RT-PCR法を用いたAIDS関連ニューモシスチス肺炎の早期診断に関する研究

青木孝弘、橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、水島大輔、西島　健、渡辺恒二、本田元人、塚田訓久、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、照屋勝治、潟永博之、菊池　嘉、岡　慎一

独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

O8-040　ニューモシスチス肺炎治療におけるアトバコンの位置づけについての検討

今村顕史、柳澤如樹、菅沼明彦、味澤　篤

がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

O8-041　当センターのHIV感染者における結核症例の検討

千葉明生、田沼順子、橋本亜希、濱田洋平、水島だいすけ、西島　健、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、矢崎博久、塚田訓久、本田美和子、潟永博之、照屋勝治、菊池　嘉、岡　慎一

国立国際医療研究センター病院

O8-042　サイトメガロウィルス網膜炎に関する臨床的検討

水島大輔、橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、西島　健、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、塚田訓久、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、照屋勝治、潟永博之、菊池　嘉、岡　慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

O8-043　当院で経験したAIDS関連型Kaposi肉腫34例の検討

斎藤万寿吉[1)]、藤城幹山[1)]、福武勝幸[2)]、坪井良治[1)]

1) 東京医科大学病院皮膚科
2) 東京医科大学病院臨床検査医学科

■日時：11月25日（木）　8:45～9:45
■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

O9　動物モデル

座長　桑田岳夫
（熊本大学大学院先導機構）
森　一泰
（国立感染症研究所）

O9-044　mCherry可視化HIV-1を用いたHIV-1体内播種早期ダイナミクスの検討: 1

鍬田伸好[1)]、青木宏美[1)]、服部真一朗[2)]、中村太平[1)]、青木　学[1)]、前田賢次[3)]、岡田誠治[2)]、満屋裕明[1,3)]

1) 熊本大学大学院生命科学研究部血液内科学・感染免疫診療部
2) 熊本大学エイズ学センター予防開発分野
3) Experimental Retrovirology Section, NCI, NIH, DHHS, Bethesda, MD 20892, USA

O9-045　CCR5 knock down by RNA interference as a potential HIV gene therapy

Saki Shimizu、Hong Patrick、Balamurugan Arumugam、Lauren Pokomo、Joshua Boyer、Yang Otto、Irvin Chen、Benhur Lee、Dong Sung An

University of California in Los Angeles (UCLA) AIDS Institute

O9-046　新規組換え技術によるCCR5指向性clade C HIV-1株のenv領域を持ったSHIVの作製

藤田泰久、大附寛幸、小林　剛、三浦智行、五十嵐樹彦

京都大学ウイルス研究所霊長類モデル研究領域